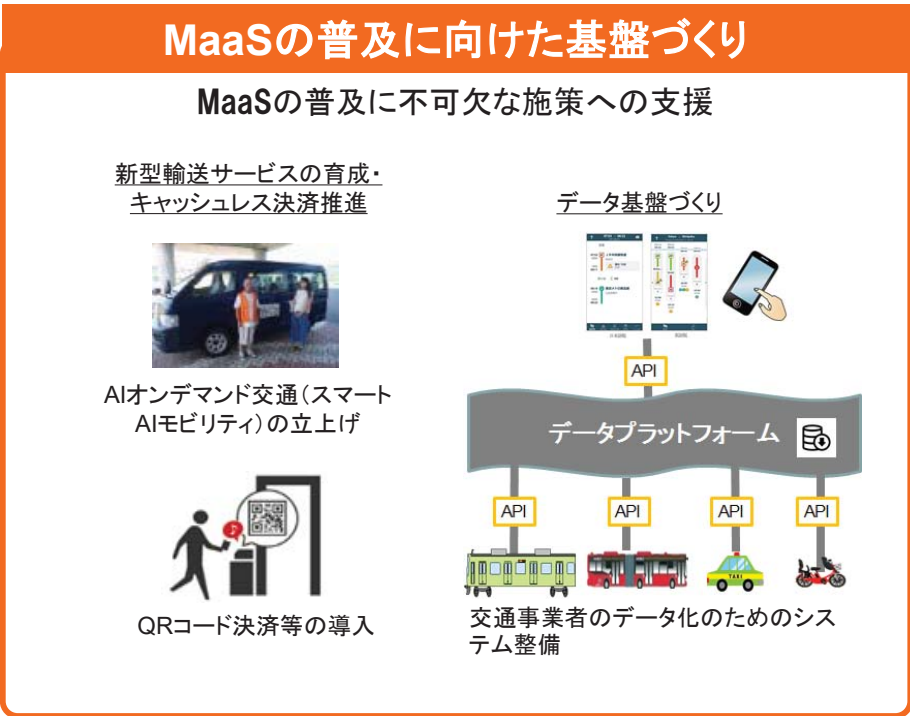


令和2年度予算額 9.06億円
 ※令和元年度補正予算含む

新たなモビリティサービスであるMaaS (Mobility as a Service) の全国への普及を図り、地域や観光地の移動手段の確保・充実や公共交通機関の維持・活性化等を進めることを目的として、地域課題の解決に資するMaaSの実証実験やMaaSの普及に必要な基盤づくりへの支援を行う。



全国各地でのMaaSの普及⇒日本版MaaSの実現

地域課題の解決
 (地域や観光地の移動手段の確保・充実、公共交通機関の維持・活性化 等)